

安倍さん

最低限の

規制基準ですからね

2014年1月24日 施政方針演説にて

原子力規制委員会が定めた世界で最も厳しい水準の**安全規制**を満たさない限り、原発の再稼働はありません。

「安全規制」を満たせば再稼働する、ってことですね。。。この「安全規制」とは、「新規規制基準」のことだと思われま。これは元々「安全基準」と呼ばれていたものが「規制基準」に変わったもので名前が変わる経緯を追うとその意味がわかってきます。

2013年2月27日 原子力規制委員会委員長定例会見

東京新聞カガ記者の質問

<http://www.nsr.go.jp/kaiken/data/20130227sokkiroku.pdf>

「安全基準というと、この基準をクリアしていると安全なんだというようにもとれるのだけれども、これは規制基準という言い方をすべきではないかというような意見があったりしまして（中略）委員長は どう思われますか。」

田中委員長

傾聴に値すると思います。（中略）
いわゆるこの基準は最低レベルですよということを今までも何回か申し上げてきたと思います。ですから、そういう意味では、御指摘のことはよく分かりますので、もしそういう機会があったら、また議論をしたいと思ひます。

2013年3月27日 原子力規制委員会委員長定例会見

東京新聞オノザワ記者の質問

<http://www.nsr.go.jp/kaiken/data/20130327sokkiroku.pdf>

「資料の中で、新規規制標準という表現になっておるのですが、今まで安全基準と呼んでいたと思ひますけれども、これは改められたということですか。」

田中委員長

いつだったかそういう御指摘があって、正式にはこれで今回から改めると決めたという議論はしていないのですけれども、そういうことでのいいのかな。

引き続き東京新聞オノザワ記者の質問

「もう一度その理由について改めて、どうして安全という言葉から規制に変えたのかというところを委員長から御説明いただけないでしょうか。」

次ページへ続く 

田中委員長

安全というとその基準を守っていれば安全ですよということだけれども、そうではなくて、どう言ったらいいのかな。ある安全を担保するためにこういう規制を私たちの立場から言うと課すわけですね。だから、安全基準というと性能基準みたいなところもあるのですけれども、御質問をされた方はそういうことでおっしゃったのではないかと私も思ったんです。どう言ったらいいんですかね、余り歯切れがよくないけれども、やはり規制委員会であり規制庁ですから、私たちが求めることは規制であって、その結果として安全が担保できればいいということだと思います。

> うむ、何をおっしゃっているのかよくわかりませんが。。。
「基準を守れば安全、ということではない」というのはわかります。

2013年4月3日 原子力規制委員会第1回会議

<http://www.nsr.go.jp/committee/kisei/data/20130403-kisei.pdf>

田中委員長

「安全基準」というと、基準さえ満たせば安全であるという誤解を呼ぶことがあって、私も先にプレス会見で御指摘をいただいて、傾聴に値しますということで、先週「規制基準」がいいという話をさせていただきました。
今日ここで皆さんの御賛同をいただければ、今後は「規制基準」ということで、私どもの文章も統一していきたいと思うんですが、よろしいでしょうか。

> この会議で特に意見は出ず、この日の会見で。。

2013年4月3日 原子力規制委員会委員長定例会見

<http://www.nsr.go.jp/kaiken/data/20130403sokkiroku.pdf>

森本次長

基本的に今まで安全基準と使っていたものは規制基準に全部変えていくということであります。

> こうして「安全基準」は「規制基準」に変わりました。

施政方針演説で言う「世界で最も厳しい水準の安全規制」。
この言葉から安倍首相本人が「この規制さえ満たせば安全」という**大きな誤解**をしていることは明らかです。
新規制基準は少なくとも「安全を保証するもの」ではありません。

「世界で最も厳しい」という部分についてはめまいを覚えますが。。
福島第一原発で

- 何が起きて
- 今どうなっているのか？
- そしてその原因は何だったのか？

何も分かっていない状態で作った規制が「世界で最も厳しい」ならば、世界中の規制を満たしても福島第一原発のような事故を防げない、と言っているのと同じだと思います。

つまり世界中の原発を止めないとヤバイ、ということなのでは？